

<参考>様式第2号

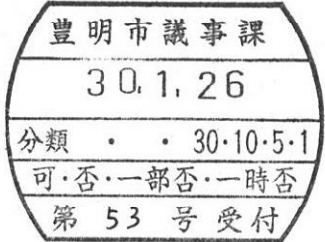
平成30年 1月 26日

豊明市議会議長 殿

## 行政等視察報告書

議員名 月岡 修一

平成29年度豊明市議会政務活動費にて下記のとおり行政等を視察しましたので報告します。

年 月 日	視察先	視察項目及び成果等
平成30年1月19日	山口県下関市	ふくふくこども館について 

(注) 別紙添付も可能とします。

(注) 本報告書は5年間公開します。

# 行政視察報告書

会派 新緑会 月岡修一

平成 30 年 1 月 26 日提出

<参加会派 ひまわり 4 人、清澄 2 人、新緑会 2 人、公明市議団 2 人、村山議員欠席>

(30 年 1 月 18 日 市長、県議、教育長、教育部長、に同行して文部科学省に陳情。

陳情後、東京から一人移動し夜に別府市北浜にある「西部リゾートイン別府」にて合流。)

1 月 19 日山口県下関市に移動。

①

下関市次世代育成支援拠点施設「ふくふくこども館」を視察してきました。

下関駅ビル 3 階にある「ふくふくこども館」は下関駅から徒歩 1 分。

下関次世代育成支援拠点施設「ふくふくこども館」について

## 1. 施設の目的

次世代を担う子どもたちを多世代で育み、もって子どもの健全な育成と子育てをしている家庭の支援を図る。

## 2. 施設の概要

① 名称 ふくふくこども館

② 構造鉄骨造

③ 面積

3 階フロア全体	2 6 7 6 . 3 8 m <sup>2</sup> (約 8 1 1 坪)
プレイランド	9 8 7 . 6 1 m <sup>2</sup>
交流スペース・クリエイティブランド	3 6 0 . 9 5 m <sup>2</sup>
多目的室	1 9 8 . 2 7 m <sup>2</sup>
こども一時 預かり室	4 7 . 8 7 m <sup>2</sup>
相談室	4 8 . 7 0 m <sup>2</sup>

④ 運営形態 指定管理

指定管理者 : 下関こども未来創造ネット (共同事業体)

⑤ 使用料（利用料金）

・多目的室

区 分	使用料（1時間につき）		
	全面	大	小
平日	1,000円	600円	400円
日曜日、土曜日、休日	1,200円	700円	500円

・こども一時預かり室

区 分	使用料（1人1時間につき）
平日	500円
日曜日、土曜日、休日	600円

3 利用状況

① 来館者数

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
来館者数	249,940人	186,779人	186,629人
内プレイランド	165,913人	137,611人	138,709人
地域割合	市内	約72.9%	約69.8%
	市外	約27.1%	約30.2%
		約30.7%	約30.7%

（県内：宇部市、山陽小野田市、周南市、長門市、山口市、防府市等）  
 （県外：北九州市、福岡市、広島市、大阪、東京等）

② こども一時預かり利用実績

（人）

区分	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上	合計
H26	134	229	212	166	197	938
H27	112	250	193	176	174	905
H28	115	324	229	183	157	1,008

感想

広々としたスペースには親子が自由に遊べる海峡キッズランドがあり全ての柱や椅子、テーブル等には緩衝材が巻かれていました。プレイランド、クマノミ親子の赤ちゃんサンゴ礁コーナー、マンボ校長のコーナー、リュウグウランチスペース、イカタコ工作コーナー、等々沢山の遊びコーナーに交じって親子トイレ、授乳室、井戸端オムツ替えコーナーなど設計が行き届いていました。更には交流スペース&クリエイティブランドという広場は床に下関市の詳細な写真の地図が描かれ、この広場には円形のテーブルと椅子が置かれ、お年寄りが雑談したり、お茶を飲んだり、食事をしたりと、自由に利用していました。

子ども一時預かり室には一才ぐらいの子どもさんが二人保育士に遊んでもらっていました。多目的室は主に会議などに活用されています。正に羨ましいほどの「ふくふくこども館」には驚きました。豊明で言えば前後駅前のパルネス1号館の二階部分のフロアの全ての広さと同じぐらいと思っただけであれば良いかと思えます。現場は館長を含め総勢21名のスタッフで運営されています。スタッフは館長を頭に保育士、看護師、等専門的な資格や講習を受講した人で構成されていますが、報酬はとても安くて一週間に40時間勤務している館長でも月額13万円ぐらい、その他のスタッフは勤務期間は20時間～35時間ぐらいでおおよそ10万円ぐらいで頑張っていますと言っていました。（以下 添付資料もご参照ください）

施設の運営に関する業務について

(1)事業の全体構成

**子どもたちの健やかな成長を支え、子育て家庭はもちろん、下関のま  
ちを元気にする多彩な事業を展開。**

- 子どもたちの持つ多様な個性や発達段階の違いを考慮したきめ細やかな事業活動を多彩に展開し、一人ひとりの成長をサポートします。
- 未就学児だけでなく、保護者や地域の小中学生・大人が参加し楽しめる事業を盛り込み、子ども・子育てを中心に置いた、市民の集いと憩いの場づくりをめざします。

**施設の運営に関する業務(運営企画業務)の構成**

事業名	概要	展開
① 交流の場提供・促進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子育て親子の居場所として、未就学児に対し、それぞれの発達段階に適した、家庭ではできない様々な遊び・学びの場を提供する。</li> <li>● 親子のふれあいや他の親子との交流を通じ、健やかな成長をサポートする。</li> </ul>	ア クリエイティブプログラム イ アクティブプログラム ウ いのちふれあいプログラム  ア.イ.ウ合計(毎日 2件以上)
② 子育て相談・援助事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 育児不安等に対する相談・支援をスタッフ、専門資格者によって、多様な形態で行う。</li> </ul>	ア 一般子育て相談・援助 イ 専門相談
③ 子育て情報発信事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 育児不安を軽減したり、子ども・子育てに関する情報を、様々な媒体で提供する。</li> <li>● 子育てに関する市民団体に対して、活動や情報発信の場を提供する。</li> </ul>	ア 子ども・子育て情報収集・発信 イ 子育てに関する市民団体の情報発信
④ 子育て支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子育て家庭を支援するために、子育てに関する様々な講座、催し等を開催する。</li> <li>● 次世代育成支援行動啓発の一環として、市と連携した大規模子育てイベントを企画・実施する。</li> </ul>	ア 子育て・親育ちプログラム(月1回) イ 大規模子育てイベント(年1回)
⑤ 子育て拠点事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 親向けの講座等の利用促進や施設周辺の賑わい創出のために、子ども一時預かり機能を強化する。</li> <li>● 地域全体の子育て環境を向上させるために、ボランティアや市民サポーターの育成を図る。</li> </ul>	ア 子ども一時預かり イ ボランティア、サポーターの育成
⑥ 地域活力増進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域の交流を促進するために多世代交流等が図れる催し等を開催する。</li> <li>● ボランティア等の活動の場を提供する。</li> <li>● 多様な主体との連携により、より幅広く魅力的な多彩な事業活動を展開する。</li> <li>● 子どもたちが郷土の文化に親しみを持ち、楽しみながら学べる場を提供する。</li> </ul>	ア 地域交流の促進 イ ボランティア、サポーターの支援 ウ 他機関との連携事業の企画・実施 エ 郷土文化ふれあいプログラム
⑦ 利用推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 多様な媒体をとおして、幅広い広報活動を行い、施設の魅力を広くPRする。</li> <li>● 子育て世代が施設を利用しやすいように、下関市と連携して駐車サービス券を配布する。</li> </ul>	ア 幅広い広報活動 イ 子育て世代の利用促進

**未就学児だけでなく、小学生、子育て中の親や祖父母世代をはじめ、広く市民に向けた多彩な事業を展開**

(1) 自主事業の全体構成

- 自主事業では、本施設のメインターゲットである未就学児親子から対象を広げ、小学生、子育てから手の離れた母親、祖父母世代、保育・教育職に従事する方など、幅広い人々に向けた多彩なプログラムを提供します。
- 自主事業における収入については、ふくふくこども館の管理運営費に充当することを基本とし、市の運営費負担を抑制したうえで、より活発な事業展開を実現します。

事業名	展開	概要
<b>①交流の場提供・促進事業</b>	ア.本格！ものづくりプログラム	家庭ではできない本格的なものづくり体験を月替わりで提供。楽しい思い出と自分だけの宝物づくりをお手伝いする。
	イ.本格！習い事プログラム	一人ひとりの好きなものや打ち込めるものを見つけ、親子で気軽に参加できるレッスンを多彩に展開。
<b>②子育て支援事業</b>	ア.プレママタイム	子育てを学ぶプログラムや妊娠中を楽しく過ごせるプログラム、出産準備に役立つプログラムを展開。
	イ.ベビータイム	親子のふれあいを通じて、赤ちゃんの健やかな成長をサポートするとともに、子育てをより楽しくする学びを提供。
	ウ.ママタイム	子育てから少しの時間離れて、母親同士が交流したり、リフレッシュしたり、学び合える場を提供。
	エ.パパタイム	子どものために父親が活躍できるプログラムを展開し、父と子のふれあいや交流の機会を創出する。
<b>③地域活力増進事業</b>	ア.プロフェッショナル連携プログラム	地域の専門家と連携し、本格的な体験プログラムを提供するとともに、市民間交流・多世代交流を促進。
	エ.地域子育て力底上げプログラム	市の子育て支援拠点施設として、下関市の子育てを担う保育者を支え、育てる講座・講演会を実施。
	オ.郷土文化ふれあいプログラム	多彩な体験プログラムを通じ、子どもから大人まで、楽しみながら郷土を学び、郷土に対する親しみと誇りを育てる。
<b>④利用促進事業</b>	ア.利用者の利便性の向上	遊びの合間に必要となる飲料や乳幼児用品の販売と、救急用品の常備で、来館者の利便性を確保。
	イ.子育て家庭応援プロジェクト	子育て家庭を応援する、足を運んでみたくなるようなサービス提供・イベント開催で施設利用者の幅を拡大。

# ふくふくこども館多目的室（貸室）ご利用案内

## I. 利用対象について

ふくふくこども館は市民交流と子育て支援の拠点施設です。多目的室は子育て関連事業、市民の文化活動それに関連する会合等に限り、その他の目的でのご利用も可能です。目的に応じて料金が異なります。

## II.

◇ 貸室全面（収容目安人数 120名）

◇ 貸室 大（収容目安人数 90名）

◇ 貸室 小（収容目安人数 30名）

大・小に関しては、全面を区切ってご利用いただけます。  
音が出るもの、音響を使用する場合は全面使用をお願いします。



## III. 利用料金について

### 1時間あたりの貸室および付属備品利用料金

区 分	利 用 料 金（1時間につき）		
	全面	大	小
平 日	1,000 円	600 円	400 円
土・日・祝	1,200 円	700 円	500 円

設 備 名	単 位	利 用 料 金
机	1 台	50 円
椅子	1 脚	20 円
プロジェクター	1 台	300 円
スクリーン	1 台	200 円

※プロジェクター、スクリーン、音響は全面または大で使用可、機器は貸し出しのみ、設定や接続はいたしません。

### 【利用料金の内訳】

- ◇ 入場料・受講料を徴収する場合の加算額
    - ・ 入場料等の最高額が1,000円以下の場合 50%
    - ・ 入場料等の最高額が1,000円を越え、2,000円以下の場合 80%
    - ・ 入場料等の最高額が2,000円を越える場合 100%例) 平日 全面使用 1時間として 2,000円
  - ◇ 営利活動に関するご利用の場合の加算額
    - ・ 貸室利用料金に200%を乗じて得た額例) 平日 全面使用 1時間として 3,000円
- ※ 営利活動：一般企業の営業会議、会員募集イベント、販売促進活動等。
- ◇ 減免について
    - ・ 下関市主催（全額）、共催事業（半額）は減免対象となります。
    - ※ 減免申請書及び減免申請理由を記載した資料の提出が必要です。

## III. 利用時間

1. 10時～18時 1時間単位で使用できます。  
※1時間未満の端数は1時間とみなします。

### 2. 休館日

- ① 水曜日（水曜日が祝日の場合、翌平日）
- ② 年末年始（12月29日から翌年の1月1日）
- ③ 災害等の事情により、臨時に休館となる場合があります。

## 【お問い合わせ・申請書等提出先】

### ふくふくこども館

〒750-0025 山口県下関市竹崎町4-3-3 JR下関駅ビル3階 TEL:083-227-2581 FAX:083-227-2583

HP: <http://fukufuku-kodomokan.jp>（申請書、減免申請、中止届けがダウンロードできます）